

# POLE

北海道ポーランド文化協会会誌「ポーレ」  
第3号 1988, 3, 2

発行

北海道ポーランド文化協会  
〒060 札幌市中央区北2西2  
道特会館 NDA画廊内  
電話 221-8672

## ポ文協主催の行事(第三回)

# ポーランド語の世界

通訳つき

講演 イエジイ・バンチエロフスキ教授

アダム・ミツケーヴィチ大学(ポズナン大学)  
言語学研究所所長

後援 札幌国際交流プラザ  
日時 昭和六十三年三月十二日(土) 午後一時より  
場所 札幌国際交流プラザ三階サロン  
(中央区北一条西三丁目 札幌MNビル) (入場無料)

### 【要旨】

ポーランド語は西スラブ語のひとつです。ということ、スロバキア語、チェコ語およびソルブ語と非常に近い関係にある言語だ、ということとであります。

ポーランド語、およびポーランド語で書かれた文学は、歴史上ポーランドが分割されていた時期に、ポーランド的なるものを守り抜くうえで、きわめて重要な役割を果たしました。この間において、ドイツ化およびロ

シア化の政策が強力に押し進められました。ポーランド人はその母語をめぐりに守り通したのです。

現在、ポーランド国内および国外を含めて、ポーランド語を話す人口はおよそ五千万人に及んでいます。

方言間の違いは比較的小さく、相互に理解できます。ただひとつの例外は、カシューブ語で、言語学者によつては、この方言をポーランド語とは別の言語であるとなししている人もおります。これ以外にもポーラン

ドには、それぞれの言語を話す少数民族が住んでいます。それは、ウクライナ人、白ロシア人、リトアニア人、ユダヤ人、ジプシー族、ギリシヤ人などです。

なお、最後に、現代言語学の理論に対して、ポーランドの言語学者たちが重要な貢献をなしていることを申し添えておきます。

水文協主催の行事 (第四回)

キユーリー夫人の業績と生涯

(生誕百周年にあたって)

講演 ジェルシー・クロー教授

(ウッチ工科大学前学長)

後援 札幌国際交流プラザ

日時 昭和六十三年三月二十六日(土)午後三時三十分より

場所 札幌国際交流プラザ三階会議室

(中央区北一条西三丁目 札幌MNビル)  
(入場無料)

ジェルシー・クロー教授の横顔

ポーランド・日本協会(ウッチ)会長

ウッチ工科大学放射線化学研究所

ウッチ工科大学前学長

ポーランド科学アカデミー会員

(三度目の札幌来訪。一九七七年に

六カ月間家族とともに札幌に滞在、

北海道大学工学部で共同研究)

クロー先生を囲む懇談会

日時 昭和六十三年三月二十六日午後五時三十分から

後五時三十分から

場所 未定

参加費 二千五百円程度

ポーランド・日本協会(ウッチ)の

活動状況、日本とポーランドの文化

交流あれこれなどについて話し合う

インフォーマルなパーティーです。

一般の方々もふるってご参加下さい。  
参加ご希望の方は三月十八日までに事務局または下記の世話係まで電話でお申し込み下さい。

世話係 北大工学部 吉田 宏

(または小笠原)

電話 七一六一二二一

(内) 六七四七

訂正 前号の「講演と演奏」シマノフスキー：人と音楽」の記事中ピアノ演奏者と演奏曲目が入れ替わっております。お詫びして次のように訂正いたします。

大和田 りえ子

作品四一三

エチエード

作品三十一

エチエード

作品五十一

マズルカ

作品五十一

原稿募集 ポーランドに関する随筆、紀行文、評論などを事務局までお寄せください。また、ポーランドおよび水文協についての断片的な感想、コメント、ニュース等を葉書一枚にまとめてお送りください。次号の締切は五月末日です。

四月二日に

ワルシャワフィル演奏会

一九〇一年に創立され、ヨーロッパ有数のオーケストラに成長した国立ワルシャワフィルハーモニー管弦楽団が、札幌へやってきて演奏します。これを当協会が後援することになりました。コンサートの概略は左の通りです。

日時 四月二日(土)六時三十分

場所 北海道厚生年金会館

指揮 カジミエシユ・コルド

ピアノ ビオトル・パレチニ

演奏曲目 ワグナーのワルキューレの騎行、シヨパンのピアノ協奏曲

一番、ムソルグスキーの展覧会の絵

指揮者のカジミエシユ・コルド氏は一九三〇年生まれで、同管弦楽団

の音楽監督、首席指揮者をつとめる

名実ともにポーランドを代表する指揮者。

ピアノ演奏者のビオトルパレチニ

氏は一九四六年生まれ。第八回シヨ

パンピアノコンクールで第三位に入

賞したポーランドのもっとも優れた

ピアニストの一人。

## POLE 第 3 号(1988.3.2)目次

- 〈第 3 回例会〉「ポーランド語の世界」(講演: イェジー・バンチェロフスキ[ポズナン・アダム・ミツケーヴィチ大  
学言語学研究所所長]、1988.3.12)のお知らせ…………… 1
- 〈第 4 回例会〉「キュリー夫人の業績と生涯～生誕百周年にあたって」(イェジー・クロー[ウッチ工科大学前  
学長]、1988.3.26)のお知らせ…………… 2